



三木合戦ゆかりの地を歩く！ 慈眼寺と弁慶の足跡コース

コース 三木上の丸駅～竹中半兵衛の墓～慈眼寺～弁慶の足跡～三木駅 (約5キロ・一般向)

歩行時間 約1時間55分

三木上の丸駅をスタートして、自然と歴史に触れあえるまち三木市にある名所・旧跡を巡るコースを紹介します。のんびりと歴史散策に行ってみませんか。

コースガイド

①三木上の丸駅(スタート)

改札を出て下る。車道を右へ。本町1信号を左折。湯の山街道を歩き戎神社を通過して道路を横断(車に注意)。永久橋を渡り直進すると左手に表示板。右へ折れ進むと竹中半兵衛の墓に到着。

約30分

②竹中半兵衛の墓

墓を出て右へ。突き当りを左へ。513号線を横断し農道を下ると左手に道標。しばらく歩くと右手に次の道標。ここを右へ折れると沈下橋。橋を渡り左へ。道なりに進むと前方に八雲神社の鳥居が見える。参拝のあと公民館裏を通り農道を左へ折れ進むと慈眼寺。

約30分

③慈眼寺

慈眼寺の入り口の石柱を出て右へ。建設会社前を左へ下る。カーブミラーで右へ折れ直進する。ガードレール沿いを左へ下ると道標。道標に従い右に折れ直進すると弁慶の足跡に到着する。

約25分

④弁慶の足跡

整備された舗装路を歩き、住宅街を南へ下って行く。信号を2つ通過して直進すると三木駅に到着です。

約30分

⑤三木駅(ゴール)



竹中半兵衛の墓



秀吉の片腕として活躍しましたが、三木城攻防戦の最中に平井山の陣中で病死しました。平井山の山麓に白い練り堀に囲まれたお墓があります。毎年、七月に法要が行われています。

慈眼寺



法道仙人の開基と伝えられる慈眼寺は紅葉の名所として知られています。また、東京の両国の回向院から分墓した義賊として知られる鼠小僧次郎吉の墓があります。

弁慶の足跡



美囊川付近の農道に大きな石があります。人の足跡のような窪みがあり「弁慶の足跡」と呼ばれています。この場所は昔に廃寺となった常蓮寺山門の跡と推定されています。